

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 神経変性疾患における細胞内分解系の病態解析

研究の目的

神経変性疾患では異常タンパク質の脳内蓄積が起っています。その原因の一つとして標的タンパク質の代謝・分解の低下が起り、蓄積すると考えられています。本研究では細胞内分解系において代謝・分解を調節している分子群の発現量、活性および局在を明らかにすることが目的です。

研究実施期間： 2020年7月1日 ~ 2026年3月31日

対象となる方： 死体解剖保存法に基づき剖検が行われた神経変性疾患25例、神経疾患の見られない5例です。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

用いる材料は剖検例のホルマリン固定組織および凍結組織です。剖検組織の学術研究への利用については、剖検時に「病理解剖への御理解と御承諾のお願い」により、予めご遺族の同意を得ています。

データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)して、研究責任者の講座のコンピューター(インターネット回線接続なし)に保存しています。また、紙媒体等の情報は当講座が保管をしています。データは匿名化してあるため、個人情報が漏洩する可能性はなく、保存している媒体はオンラインにつながっておらず、不正にコンピューターに侵入される可能性はありません。病理所見を臨床所見と比較、検討しますが、カルテ情報は使用しません。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

脳神経病理学講座 教授 若林孝一
連絡先電話番号：0172-39-5145